

地域活性化伝道師プロフィール	分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	
		地域医療・福祉・介護、教育		観光・交流	◎
		地域コミュニティ・集落再生	○	環境	
		地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな		さたけ まさのり			
氏名		佐竹 正範			
所属	名称	紀尾井町戦略研究所株式会社			
	役職	上席コンサルタント			
連絡	住所	〒 107-0052		東京都港区赤坂 4-1-32 赤坂ビル 2F (職場)	
		E-mail masatake[アットマーク]ksi-corp.jp			
	連絡先	TEL 080-7631-3004		FAX	
		連絡方法 E-Mailでお願いします			
略歴		<p>1973年 福井県生まれ</p> <p>2000年 ヤフー株式会社 入社</p> <p>広報、宣伝、ブランドマーケティング、社会貢献、東日本大震災復興支援活動、地方創生支援活動など</p> <p>2015年 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会 幹事長</p> <p>内閣府、農林水産省、経済産業省と共に、表彰制度と地域商社協議会を運営</p> <p>2016年 北海道美瑛町(政策調整課課長補佐)に出向</p> <p>地域 DMO の立ち上げを行い、丘のまちびえい DMO の CMO(Chief Marketing Officer)としてデータに基づく観光によるまちづくりを推進</p> <p>2020年 紀尾井町戦略研究所株式会社 転籍</p> <p>丘のまちびえい DMO CMO(Chief Marketing Officer) 2021年3月末まで従事</p> <p>2021年 公益財団法人福井県観光連盟に出向</p> <p>8月より観光地域づくりマネージャーとして、福井県全体の観光振興を推進すると共に、県内17市町の観光地域づくりをサポート</p>			
著作・論文等					
取組概要		<p>①「モノ」と「コト」のマーケティング</p> <p>これまで、広報・宣伝といったコミュニケーション領域から、データを基にしたマーケティング戦略の立案、コーズマーケティングによるブランド構築など、マーケティングを中心としたキャリアを積んできました。東日本大震災以降は、ヤフー株式会社の社会貢献活動として、eコマースで「モノ」を中心とした地域製品の販売による地域活性化支援を実施。その後、北海道美瑛町へ出向し、地域 DMO 活動で「コト」を基に地域活性化にも貢献し、「モノ」と「コト」の両面からの地域商材の開発や販売、プロモーションによる地域活性化に携わってきました。</p> <p>②地域 DMO(地域商社)</p>			

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>行政の観光施策にマーケティングの考え方を導入してデータを基にした戦略立案とアクションを推進し、地域団体や地域住民を巻き込みながら地域 DMO の立ち上げ、観光による地域づくりを実践してきました。特に ICT を活用した独自の CRM の仕組みを構築し、観光客の見える化したうえでターゲットを明確にしながら、地域資産を基に商品開発やプロモーション活動を展開するほか、CRM(Customer Relationship Management)の考え方を基に顧客リストを作りリピート施策を展開するなど、地域の関係人口づくりを展開してきました。</p> <p>③地域コミュニティづくり</p> <p>美瑛町への出向期間中には、町民対話集会を実施するなどして、地域キーパーソンのネットワーク化や協働イベントを仕掛けるなどして、地域コミュニティの活性化を実践してきました。現在、福井県でも、まちづくり協議会を立ち上げるなどして、地域関係者を巻き込みながら住民主体のまちづくりを展開しています。</p> <p>④ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委委員会</p> <p>地域の将来を支える名品の発掘、市場開拓、及びそれらを実現する人材や取組を支援することを目的に民間企業が集まり、「地域のあらたなチャレンジ」をより多くの人に知ってもらうための表彰制度と、セミナー事業としての地域商社協議会を運営。同実行委員会の立ち上げから関わり初年度より幹事長を務め、全国の DMO や地域商社に関する広い知見を有しています。また、地域商社協議会の運営では、先進事例の発表やグループディスカッションを通じた地域商社同士の連携に寄与するなど、地域商社に対する支援を展開。</p>		
メッセージ	<p>地域には、潜在力の高い名品やストーリーがたくさん眠っています。地域の素晴らしさを域外の消費者に伝えると同時にファン化して、外貨を獲得しながら地域経済の循環を作り出していく地域商社的な機能の重要性が増しています。中央省庁との協働で地域商社協議会の運営する傍ら、自身も実際に地域に入り活動することで、国側と地域側の双方考え方と課題を学び得ることができました。このことと、モノとコトの双方の地域資産のマーケティング活動に携わった経験を基に、地域にとっての最善の施策デザインをサポートしていきます。地域のブランド化は企業のブランド化と同様に、内から湧き出る熱量を最大化させていくことが重要であり、「地域づくりは人づくり」の通り、地域の人々が輝くことが地域ブランド化の最短距離だと考えます。そのきっかけづくりと、仕組みづくりを帆走することも可能です。</p>		
関連ホームページ	<p>KSI(紀尾井町戦略研究所)</p> <p>https://ksi-corp.jp/</p> <p>福井県観光連盟 https://www.fukue.com/</p>	活動エリア	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。